



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB
The Y's Men's Club of Kanazawa
CHARTERED JULY 9, 1947
c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

- 国際会長主題 「信念、愛、行動」 Faith, Love, Action
アジア地域会長主題 「信念と愛をもって行動しよう」 Act now with faith and love!
西日本区理事主題 「世界中の仲間とYYYライフを楽しみましょう!!」
中部部長主題 「ワイズはYMCAとユースのために」
金沢クラブ会長主題 「善き隣人としてワイズ活動に励み、その楽しさを友人・知人に伝えよう」

2025 8月間強調 戰略 2032

今月の聖句(北村心宙君)

求めなさい。そうすれば与えられる。
マタイによる福音書7章7節

8月強調月間

次世代リーダーの育成と若者の積極的な参加促進を目指して地域社会に持続的でポジティブな変化をもたらし、地域社会全体の生活の質を向上させよう。

西日本区書記 河合博之 (京都トップス)

8月例会 プログラム

とき 2025年8月21日 (Thu.) 18:00~20:00
ところ 加賀料理 大名茶屋
会費 ¥5,000(会員は無料) ¥4,400 (メネット)

司会 北村心宙君
開会・点鐘 山内ミハル会長
今月の聖句 司会者
主題 司会者
ワイズソング 一同
ゲスト紹介 山内ミハル会長
食前の感謝 北村まや副会長
スピーチ 参加者一同
ハッピーバースデイ 山内ミハル会長
ニコニコタイム 綱村淑子さん
委員会報告
YMCAの歌 一同
閉会・点鐘 山内ミハル会長

1月 クラブ活動状況

第1例会(7月17日 Thu.)

メン:数澤、北村まや、綱村、山内 (4名)

出席率:67%

メネット:数澤、北村 (2名)

ゲスト:なし (0名)

第2例会(7月28日 Thu.)

メン:数澤、北村まや、山内 (3名)

メネット:数澤 (1名)

ニコニコタイム

6,000円

クラブファンド累計 163,500円

BFポイント

切手	0g	累計	0g
現金	0円	累計	0円

第一例会:毎月第三木曜日 18:30~20:30

れんが亭 金沢市大和町1-1

Tel (076-26-3113)

第二例会:毎月第四木曜日 17:30~20:00

金沢ニューグランドホテル12F(ロア) Tel (076-233-1311)

会長 山内ミハル 書記 数澤輝夫
直前会長 山内ミハル 会計 吉川興志子
副会長 北村まや メネット会長 数澤淑子

戦後 80 年に思う

山内ミハル

戦後 80 年経ちました。80 年前の 8 月 6 日広島に、9 日長崎に原子爆弾が投下され、両市は壊滅状態になりました。年末までに広島でおよそ 14 万人、長崎でおよそ 7 万人が亡くなっています。その後も死者は増え続け、今なお後遺症に苦しむ方がいます。現在日本の総人口はおよそ 1 億 2330 万人、その内 80 歳以上の人には約 1 割の 1290 万人です。この中から当時まだ幼児でほとんど記憶に残っていない方を除くと、実際空襲で家を焼かれた、負傷した、家族を亡くされたという体験を持つ方はさらに少なくなります。

私は小学校 2 年生の時、当時三重県の四日市市に住んでいて、あと 2 ヶ月で終戦という 6 月のある深夜、もちろん戦争が終わるとは思ってもいなかったし、「日本は勝つ！」と信じ込まされていたとき、突然空襲警報のサイレンが鳴って、当時市民全員持つことが義務付けされていた、小さなカバン（名前と年齢、性別、住所、血液型を書いた布が張り付けられ、中には包帯、絆創膏、赤チンなどが入っていた）を肩にかけ、防空頭巾をかぶって、母が庭につくった小さな防空壕に飛び込みました。当時、父は応召し、中国のどこかにいるらしいと聞かされていて、同居していた祖母と弟は田舎の叔父の家に疎開していたので、家には母と私の二人だけでした。低空飛行する敵機 B-29 の爆音と落ちる爆弾の音、多分家屋が壊れ、焼ける音など入り混じっていたのでしょう、耳を押さえ、怖くて母の胸にしがみついていたのを覚えています。すると、お隣のおじさんが「こんなとこにおったら、焼け死ぬぞ！すぐ逃げろ!!」と声をかけてくれたので、そのおじさんについて、母に手をひかれながら、人家の少ない川の方に逃げ、堤防の陰に身を隠す様にして、爆撃が終わるのを待ちました。翌日見ると、我家の隣の畑に落ちた爆弾の穴があり、あと数メートルで我が家を直撃していたでしょうし、我家の裏通りにあった我々が通っていた小学校は 4 教室を残して後は全壊していました。間一髪のところで助かったようです。

資料によると、この時 B-29 爆撃機 89 機が焼夷弾約 11,000 発、567 トンを投下し、約 1 時間の総轟撃により、市街地の 35% が焼失し焦土と化したそうです。この空爆による人的被害は、被災者 47,153 人、死者 736 人、負傷者 1,500 人、行方不明者 63 人にのぼったとあります。当時四日市には海軍の第二燃料廠ほか多くの工場群を擁し、アメリカ軍の重要攻撃目標とされていたようです。

広島、長崎では毎年 8 月記念式典が開かれ、市長はじめ一般市民、小学生から平和宣言が述べられています。

す。日本では 8 月は平和を考える月になっていますが、世界に目を向けると今も例えロシア・ウクライナ戦争、イスラエルとパレスチナ間の対立と紛争、アフガニスタン紛争、シリア内戦等一般市民を巻き込んでの戦争・紛争状態にあります。

世界の平和を誰もが望むところですが、為政者にのみ責任を負わせるのではなく、我々一人一人も考え、行動を起こしていきたいものです。

【7 月例会報告】

7 月例会は、吉川與志子ワイスが足・腰を痛め、入院されたことと、北村心宙君が勤務のため 2 名欠席となり、メンバー 4 名とメネット 2 名で淋しい参加状況となりました。

スピーカーは山内会長。

① 前期を振り返って

会員 4 名のキックオフでした。一人の持ち株 25% です。一人欠席しても出席率は 75% になってしまいます。幸い前期は 1 年間 100% を貢きました。ところが、12 月に 1 名、1 月に 1 名合計 2 名の入会があり、3 月に西日本区理事、EMC 事業主任、中部部長、書記、元理事夫妻に隣席のもと、盛大な？入会式ができました。

また、6 月西日本区大会では、ノンドロップクラブ賞、青年会員獲得クラブ賞、ゲスト招待賞、4 献金 100% 達成クラブ賞、BF 献金 100% 達成賞、YES 献金目標達成賞、Y サ・ユース献金 100% 達成クラブ賞と沢山の表彰を受けました。

② 今期の会長主題を

「善き隣人としてワイス活動に励み、その楽しさを友人・知人に伝えよう」としました。

友人・知人を例会に誘い、EMC 増強に努めましょう。

③ 特別事業として、YMCA と協同で

・平和講演会の開催

日時：2025 年 11 月 15 日（土）

場所：日本基督教団 金沢教会

講師：横山 ゆりあ氏

日本 YMCA 同盟の職員

・高校生キャンプ

日時：8 月 8 日（金）～9 日（土）

場所：羽咋教会 富来伝道所

将来は富山 YMCA、名古屋 YMCA の協力を得て、キャンプができるように育てたい。

（山内ミハル 記）



Happy Birthday

数澤 輝夫君 8月 20日

9月の担当

司会・聖句 北村 まやさん
巻頭言 数澤 輝夫君

いざ立て

1. いざ立て 心あつくし
手を挙げ 誓いあらたに
われらの モット一守る
ふさわし その名ワイスメン
絶えせず めあて望み
この身を 捧げ尽くさん
2. 歌えば 心ひとつに
ともがき ひろがり行きて
遠きも 近きも皆
捧げて 立つやワイスメン
栄えと 誉れ豊か
まことは 胸にあふれん

Y M C A の 歌

1. 若人のあつきいのりは
百年の歴史をつづる
とこしえのぞみにもえて
さかえあり Y M C A
われらまたこぞりて起たん
2. 開拓のみむねかしこみ
福音のみ旗は進む
地のはての国々までも
ひかりあり Y M C A
われらまた勇みて行かん
3. 民族のへだてとりさり
手をつなぎ一つとなりぬ
もろともに心合わせて
みのりあり Y M C A
われらまた誓いて勝たん